

江戸ッ娘—Kawaii の系譜

2015年3月1日(日)～3月26日(木)

(3月2、9、16、23日は休館致します。)

太田記念美術館

階	絵師名	画題	判型	年代
1階	歌川豊国	町娘図	絹本一幅	寛政(1789-1801)頃
	歌川国久	ほおずき持つ美人	紙本一幅	享和-文化(1801-18)頃
	水野盧朝	向島桜下二美人図	絹本一幅	享和2年(1802)9月
	溪斎英泉	ほおずき持つ美人	絹本一幅	文政-弘化(1818-48)頃
	二代歌川豊国	桜下短冊を結ぶ娘	絹本一幅	文政中期-天保中期(1825-35)頃
	歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 霞ヶ関		安政4年(1857)11月
	歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 赤さか氷川		安政4年(1857)11月
	歌川国貞(三代豊国)	二五四好今様美人 踊り好		文久3年(1863)11月
	溪斎英泉	雪中傘揚げの娘		文政(1818-30)初期頃
	歌川国貞(三代豊国)	十二月ノ内 弥生 雛祭		安政元年(1854)4月
	歌川国芳	羽子板を持つ娘		弘化元年(1844)頃
	菊川英山	しなのや立美人		文政前期(1818-23)頃
	歌川国貞(三代豊国)	花見小町		嘉永6年(1853)2月
	溪斎英泉	浮世四十八癖 髪を気にするハあどけない娘の癖		文政4-5年(1821-22)頃
	歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 三囲		安政4年(1857)12月
	歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 東本願寺		安政4年(1857)11月
	溪斎英泉	納涼之図		文政前期(1818-23)頃
	溪斎英泉	浮世四拾八手 ひろきをたのしみにみる手		文政4-5年(1821-22)頃
歌川国貞(三代豊国)	当世三十貳相 あそびた相		文政4-5年(1821-22)頃	
2階	溪斎英泉	今様美人拾二景 おてんぼそう 深川すさき弁財天		文政5-6年(1822-23)頃
	歌川国貞(三代豊国)	浮世人精天眼鏡 指さす娘		文政(1818-30)頃
	歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 人形町		安政5年(1858)
	溪斎英泉	当世好物八契 芝居		文政6年(1823)頃
	溪斎英泉	白粉		文政7年(1824)頃
	溪斎英泉	時世美女競 女房		文政8年(1825)頃
	溪斎英泉	紅つける美人		文政-天保(1818-44)頃
	溪斎英泉	化粧の美人 顔そり		天保13年(1842)頃
	溪斎英泉	時世十二相		文政4-5年(1821-22)頃
	溪斎英泉	新吉原年中行支 九月後の月重陽 松葉屋内代々山		文政後期(1823-30)頃
	溪斎英泉	浮世四十八手 うわぎにまよわせる手		文政4-5年(1821-22)頃
	歌川国貞(三代豊国)	松葉屋内代々山 かけをしき		文政中期(1821-26)頃
	歌川国貞(三代豊国)	丸海老楼 江川 むめのさくら		文政後期(1823-30)頃
	溪斎英泉	浮世姿吉原大全 初会の床 仲の町の桜		文政(1818-30)頃
	溪斎英泉	浮世姿美人合 花魁		文政(1818-30)頃
	溪斎英泉	傾城江戸方格 水道橋 丁子屋内唐歌		文政12年(1829)頃

歌川国貞(三代豊国)	浮世名異女図会 深川新富士		文政4年(1821)頃
溪斎英泉	逢妓八契 富ヶ岡の時雨		文政後期(1823-30)頃
溪斎英泉	当世点眼鏡 神田明神		文政(1818-30)頃
歌川国貞(三代豊国)	浮世見立扇之的		文政(1818-30)頃
歌川豊国	八月十五夜の図		文政(1818-30)頃
溪斎英泉	糸と名物鹿子美人あわ勢		天保(1830-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	雪月花の内 花曇		弘化4-嘉永3年(1847-50)
歌川国貞(三代豊国)	今世斗計十二時 未の刻 日ノハツ時		文政(1818-30)頃
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 するがだい		安政5年(1858)2月
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 芝あたご		安政4年(1857)11月
菊川英山	風流美人生華合 葉蘭		文化後期(1814-18)頃
歌川国貞(三代豊国)	棧橋の舟出		文政(1818-30)頃
二代歌川豊国	風流東姿十二支 子		文政中期-天保中期(1825-35)頃
溪斎英泉	江戸の松名木尽 御行の松 根岸		天保(1830-44)頃
奥村政信	傘をさす美人		寛保-宝暦中期(1741-60)頃
菊川英山	傘をさす娘		文化中期(1809-13)頃
菊川英山	今様女扇		文化中期(1809-13)頃
歌川国貞(三代豊国)	当世俳優最頂競 髪ゆい		文政(1818-30)頃
溪斎英泉	当世松の葉 一仲節		文政-天保(1818-44)頃
二代歌川豊国	風流東姿十二支 巳		文政中期-天保中期(1825-35)頃
歌川国貞(三代豊国)	関寺小町		嘉永6年(1853)2月
歌川国貞(三代豊国)	風流花暦 女郎花		文政-天保(1818-44)頃
溪斎英泉	契情道中双録 沼津 見立よしはら五十三つみ 鶴屋内かしく		文政8年(1825)頃
歌川国貞(三代豊国)	二丑四好今様美人 祭り好		文久3年(1863)11月
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 湯島天神		安政4年(1857)11月
歌川国貞(三代豊国)	風流浄瑠璃集 當りものゝ内		文政-天保(1818-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	当世夏景色 水屋		天保(1830-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	時世百化鳥 べんべん草に琴引鳥		文政-天保(1818-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	江戸自慢 洲崎廿六夜		文政4年(1821)頃
菊川英山	当世薬玉五節句(鶯)		文化後期(1809-18)頃
溪斎英泉	浮世姿美人合 ほうずきを持つ娘		文政(1818-30)頃
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 猿若町		安政4年(1857)11月
歌川国貞(三代豊国)	美人合 春曙		文政-天保(1818-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	風流十二月ノ内 文月		文政-天保(1818-44)頃
歌川国貞(三代豊国)	女用十二手箱ノ内 針箱		文政-天保(1818-44)頃
鈴木春信	絵本節操草		安永7年(1778)
高井蘭山著/葛飾 応為画	女重宝記		弘化4年(1847)